

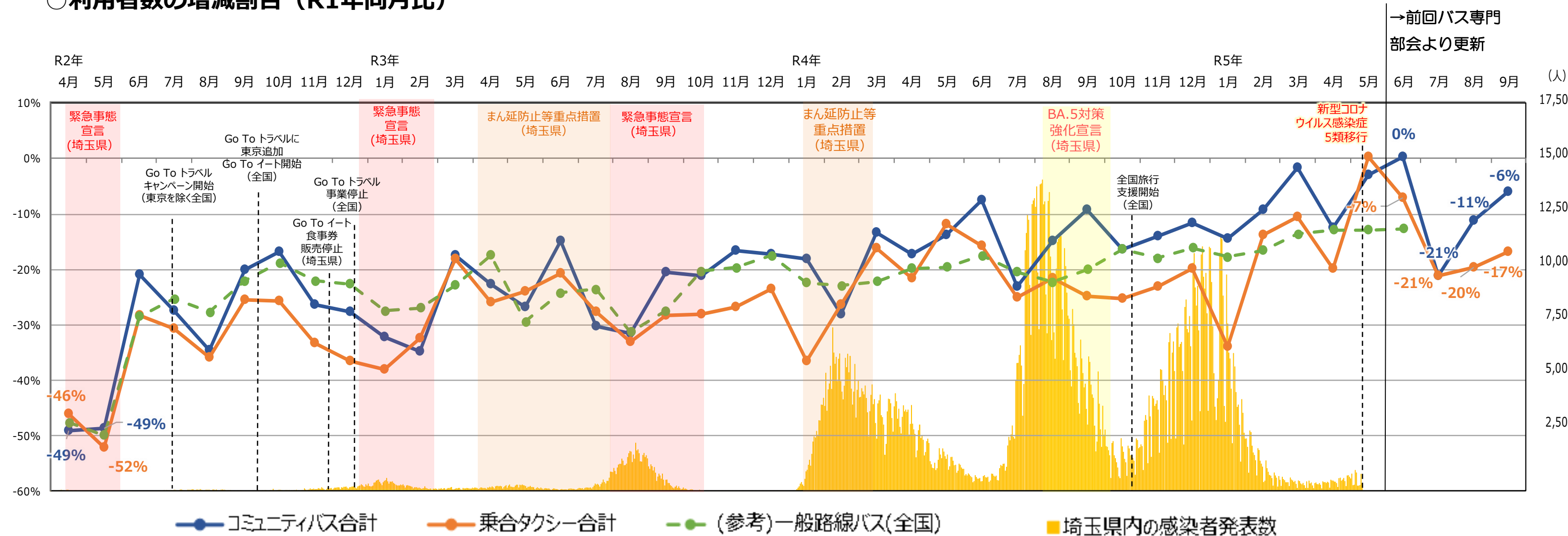
コミュニティバス等の利用状況について

バス5

1. 新型コロナウイルス感染症によるコミュニティバス等への影響

- ・コミュニティバス、乗合タクシーの利用者数をR1年同月と比較すると、R2年4月以降のほとんどの月で減少している。
- ・政府による行動制限がなかったR4年4月以降については、R5年3月・5月・6月はR元年度程度まで回復したが、他の月は10～30%程度減少している。
- ・新型コロナウイルス感染症第8波以降も、コミュニティバス等の利用者数の増減にはバラつきが見られるため、引き続き動向を注視していく。

○利用者数の増減割合（R1年同月比）



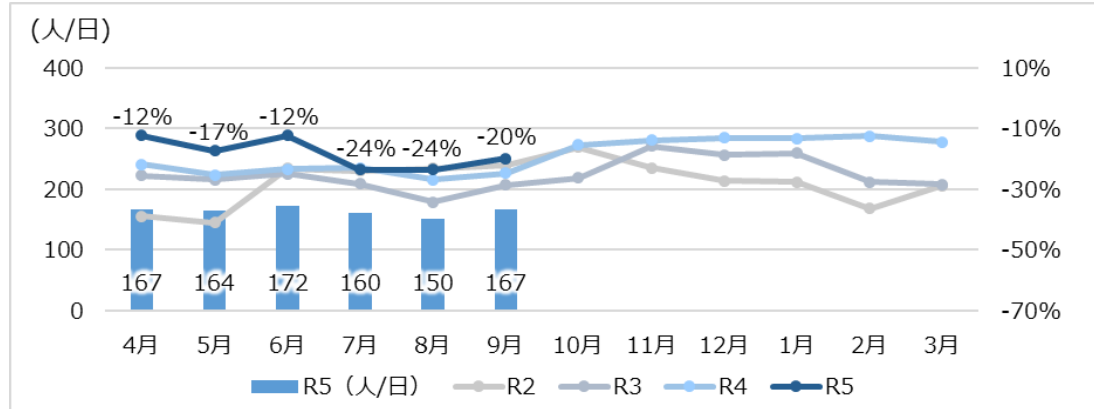
- ※1 「(参考) 全国(一般路線バス)」は『新型コロナウイルス感染症による 関係業界への影響について (R3年2月末時点～R5年4月末時点) (R3年3月～R5年6月、国土交通省)』
R5年5月8日以降の新型コロナウイルスの5類感染症への移行に伴い、R5年7月以降のデータの公表なし。R5年5月～6月は見込み。
- ※2 「埼玉県内の感染者発表数」はNHKが各自治体や公的機関の発表数値を基にまとめている「都道府県ごとの感染者数の推移」のデータを基に作成
新型コロナウイルスの5類感染症への移行に伴い、令和5年5月8日以降のデータの公表なし
- ※3 休日運行の利用者数は集計に含めていない。(西区・岩槻区：H31年1-3月、岩槻区・見沼区：R3年6月)(コミュニティバス)
- ※4 実証運行の利用者数は集計に含めていない。(見沼区片柳西地区、北区吉野町地区、桜区大久保・中央区西与野地区)(乗合タクシー)
- ※5 並木・加倉地区のH31年1月の運行日数は3日のみであるため、R3年1月、R4年1月の値は並木・加倉地区を集計対象から除外している。(乗合タクシー)
- ※6 岩槻区柏崎・美幸町地区の利用者数は集計に含めていない。(AIデマンド交通)

コミュニティバス等の利用状況について

2. コミュニティバス等の利用者数の推移

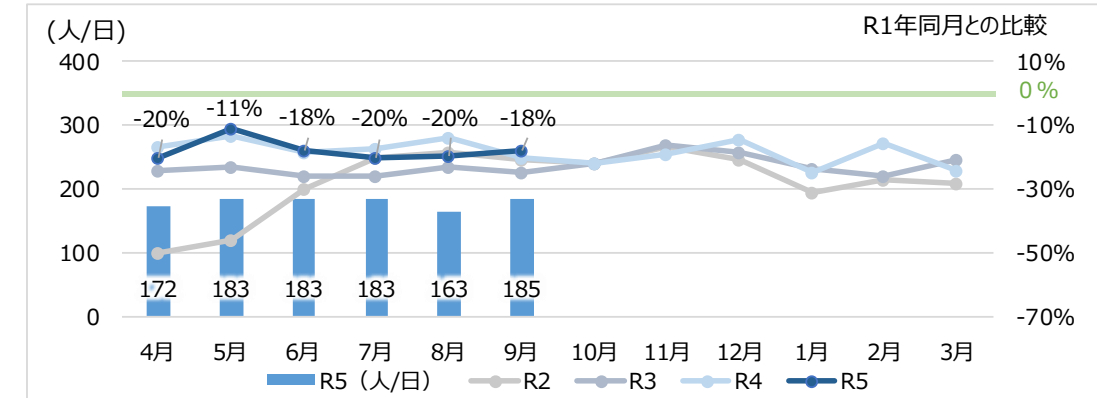
コミュニティバス

西区



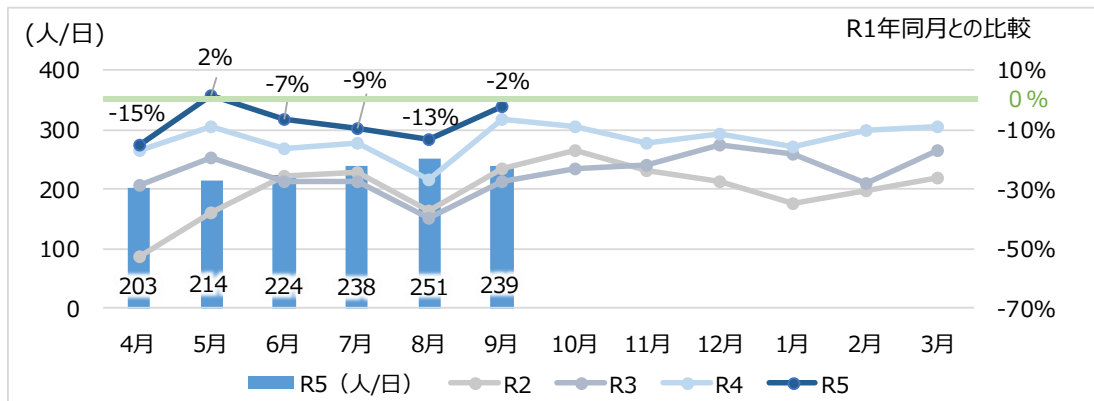
収支率
R1 : 25%
R2 : 17%
R3 : 17%
R4 : 18%
R5予測値 : 19%

見沼区



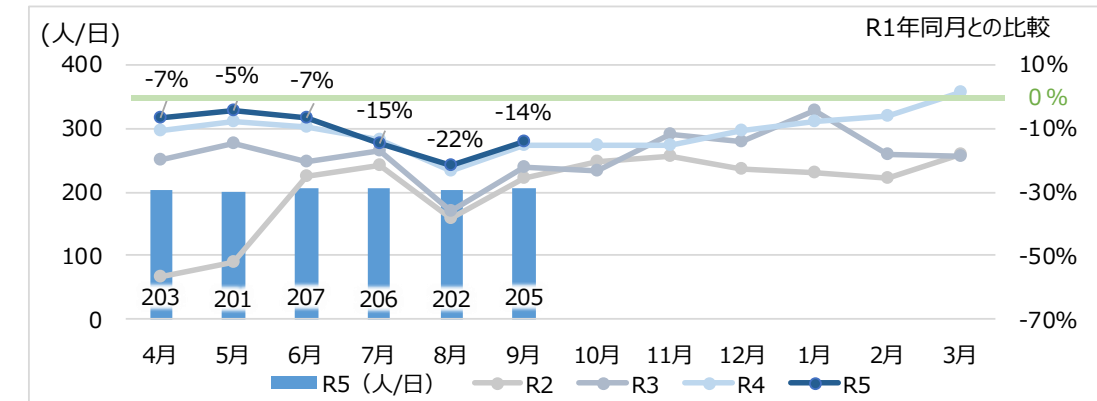
収支率
R1 : 31%
R2 : 23%
R3 : 22%
R4 : 20%
R5予測値 : 20%

南区



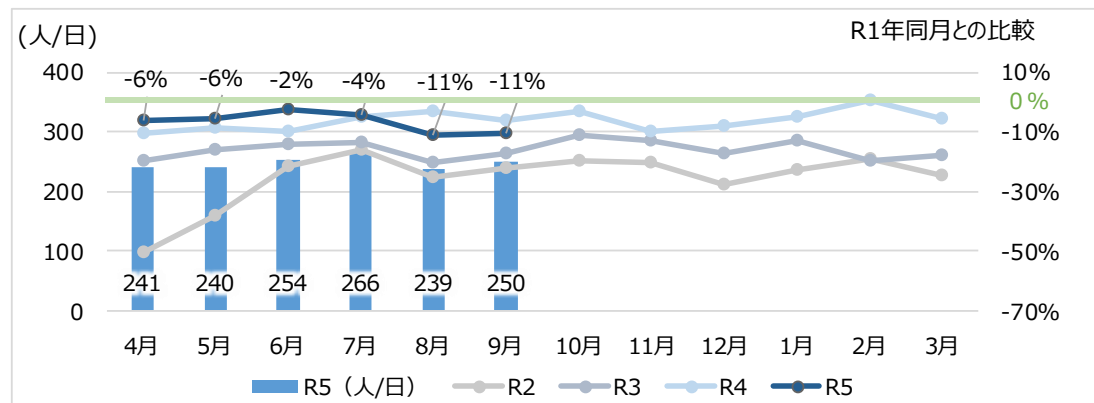
収支率
R1 : 34%
R2 : 23%
R3 : 24%
R4 : 24%
R5予測値 : 27%

桜区



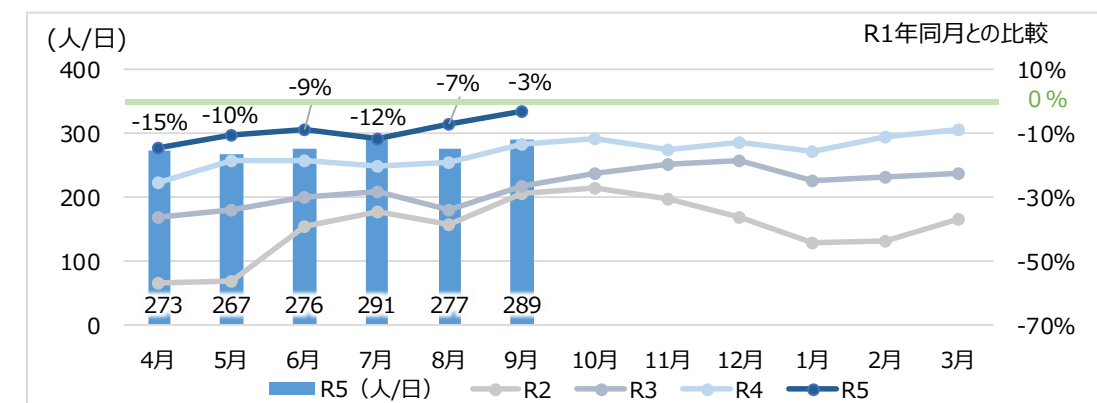
収支率
R1 : 33%
R2 : 24%
R3 : 22%
R4 : 22%
R5予測値 : 22%

北区



収支率
R1 : 39%
R2 : 30%
R3 : 36%
R4 : 39%
R5予測値 : 41%

岩槻区



収支率
R1 : 40%
R2 : 26%
R3 : 32%
R4 : 36%
R5予測値 : 40%

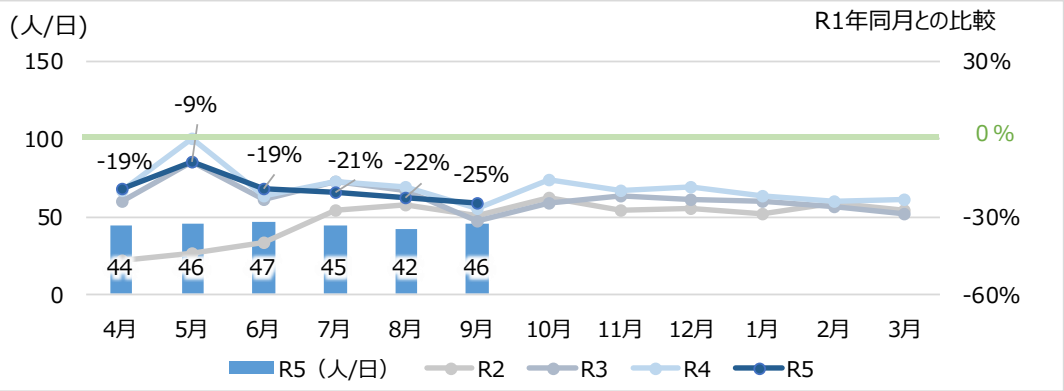
- 大半の路線において、R5年4月～9月の利用者数は増加傾向にある。
（コミュニティバスの1日当たり平均利用者数は、R5年4月～9月実績はR3年同月より20%、R4年同月より6%増加）
- R5年4月～9月実績は、北区でR4年同月より1%、岩槻区で13%増加していることから、収支率予測値が40～41%程度となる見込みである。

コミュニティバス等の利用状況について

2. コミュニティバス等の利用者数の推移

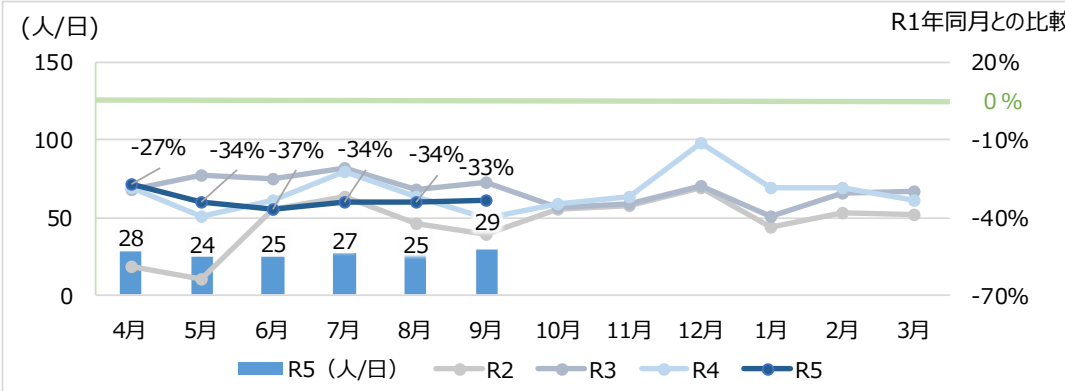
乗合タクシー

岩槻区和土地区(レインボー号)



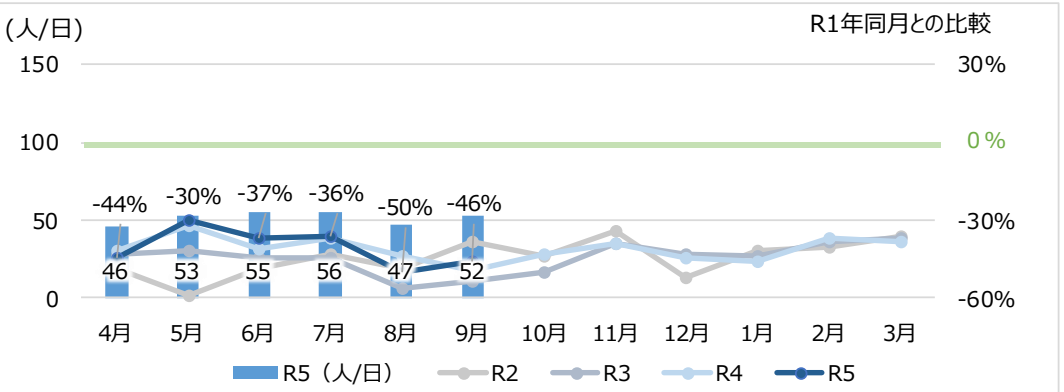
収支率
R1 : 38%
R2 : 29%
R3 : 27%
R4 : 27%
R5予測値 : 26%

西区指扇地区(あじさい号)



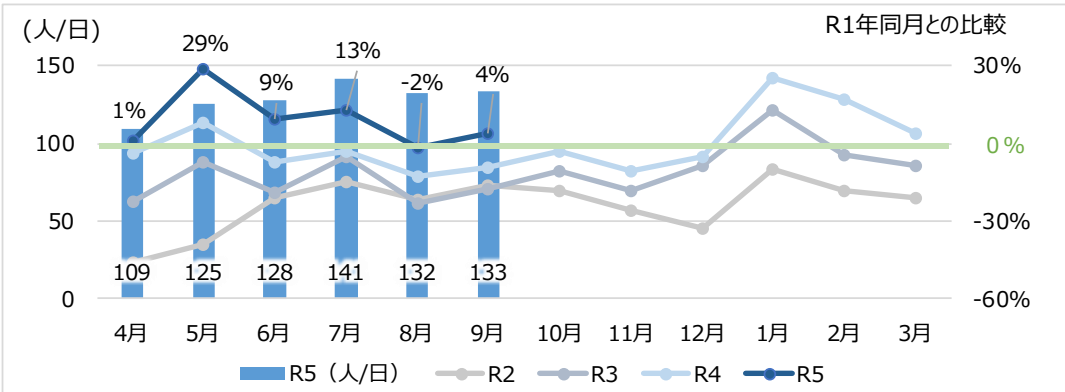
収支率
R1 : 34%
R2 : 18%
R3 : 20%
R4 : 20%
R5予測値 : 18%

見沼区大砂土東地区(みぬま号)



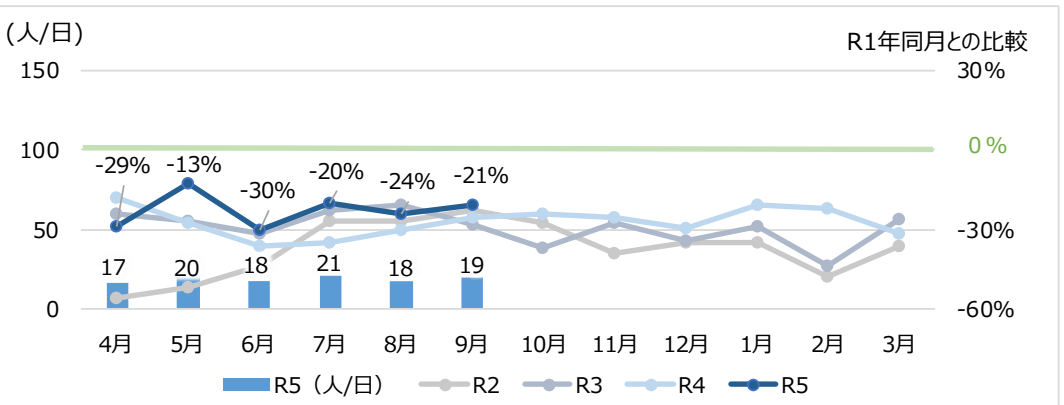
収支率
R1 : 71%
R2 : 37%
R3 : 33%
R4 : 35%
R5予測値 : 33%

岩槻区並木・加倉地区(らくらく号)



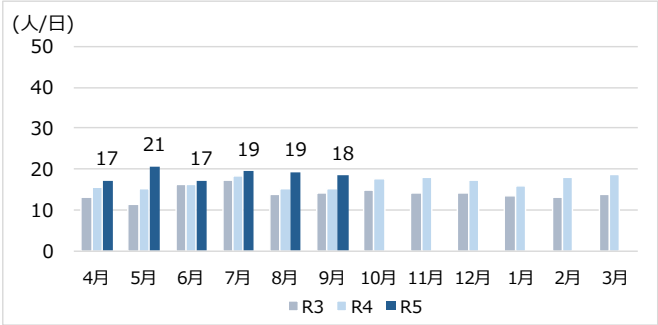
収支率
R1 : 44%
R2 : 34%
R3 : 37%
R4 : 39%
R5予測値 : 45%

見沼区片柳西地区(カワセミ号)



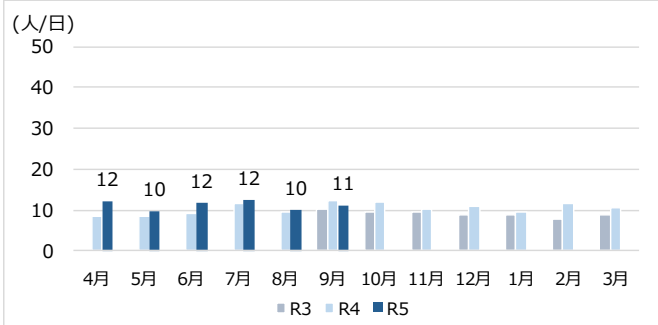
収支率
R1 : 20%
R2 : 14%
R3 : 14%
R4 : 14%
R5予測値 : 13%

北区吉野町地区(宮原なかよし号) (R3.4.1運行開始)



収支率
R3 : 10%
R4 : 11%
R5予測値 : 11%

桜区大久保・中央区西与野地区(むさし号) (R3.9.1運行開始)



収支率
R3 : 6%
R4 : 6%
R5予測値 : 6%

- ・ R5年度の利用者数は多くの路線でR3年度やR4年度から横ばいまたは減少傾向となっている。
- ・ 岩槻区並木・加倉地区では利用者数がR1年度より増加していることから、収支率予測値が40%超となる見込みである。
- ・ 引き続き、地域組織との打合せの場で利用促進活動を支援していく予定。

コミュニティバス等の利用状況について

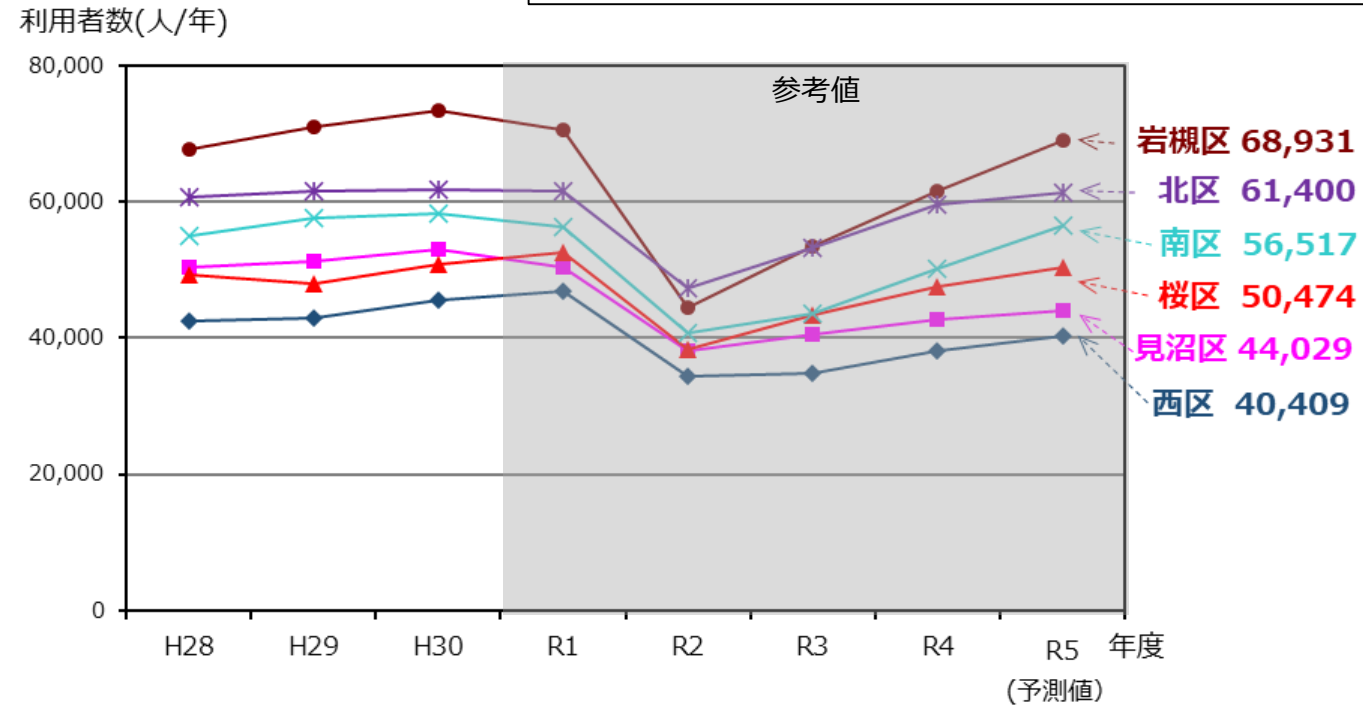
3. R5年度のコミュニティバス等の年間利用者数・収支率見込み

- ・R5年3月の地域公共交通協議会において、R1年度～R4年度と同様にR5年度の収支率等を参考値扱いとすることが決定している。
- ・R5年4月～9月までの実績から、R5年度の数値を予測した。

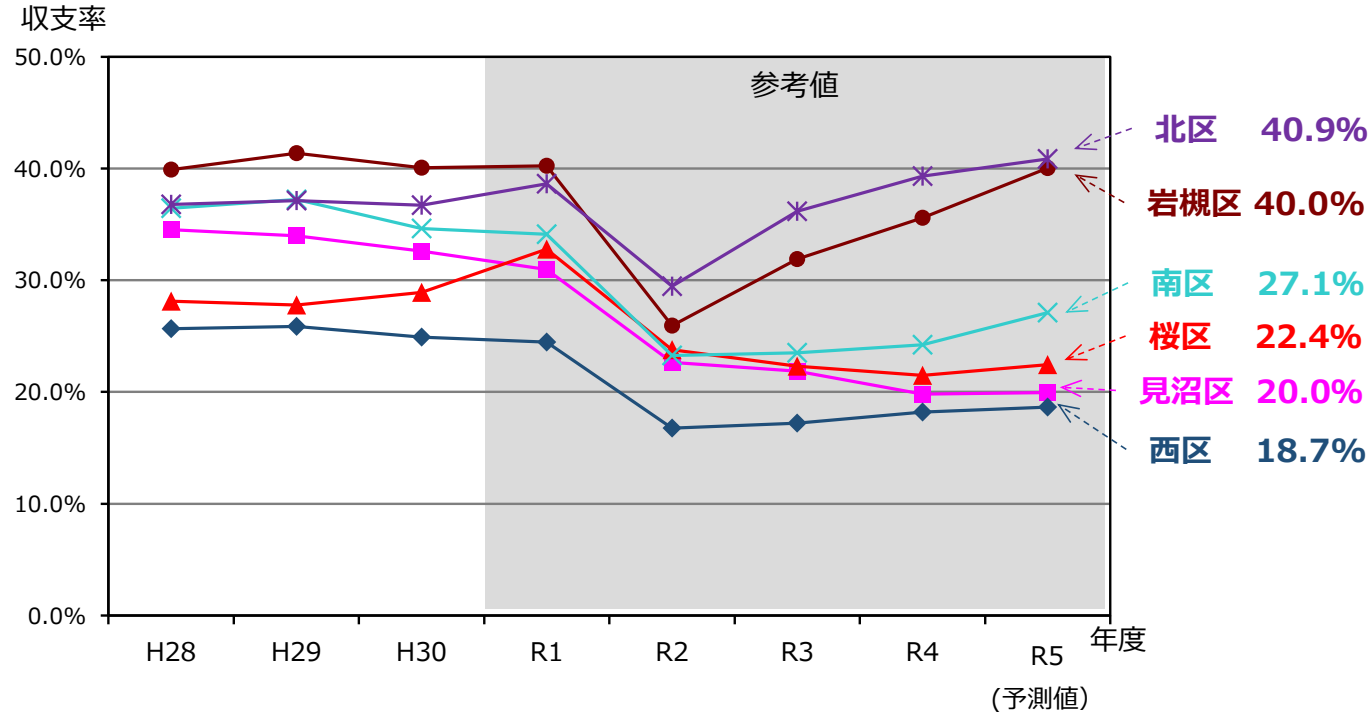
コミュニティバス

- ①利用者数は全地区においてR4年度より増加する見込みである。
- ②収支率は全地区においてR4年度より増加する見込みである。

①年間利用者数の見込み



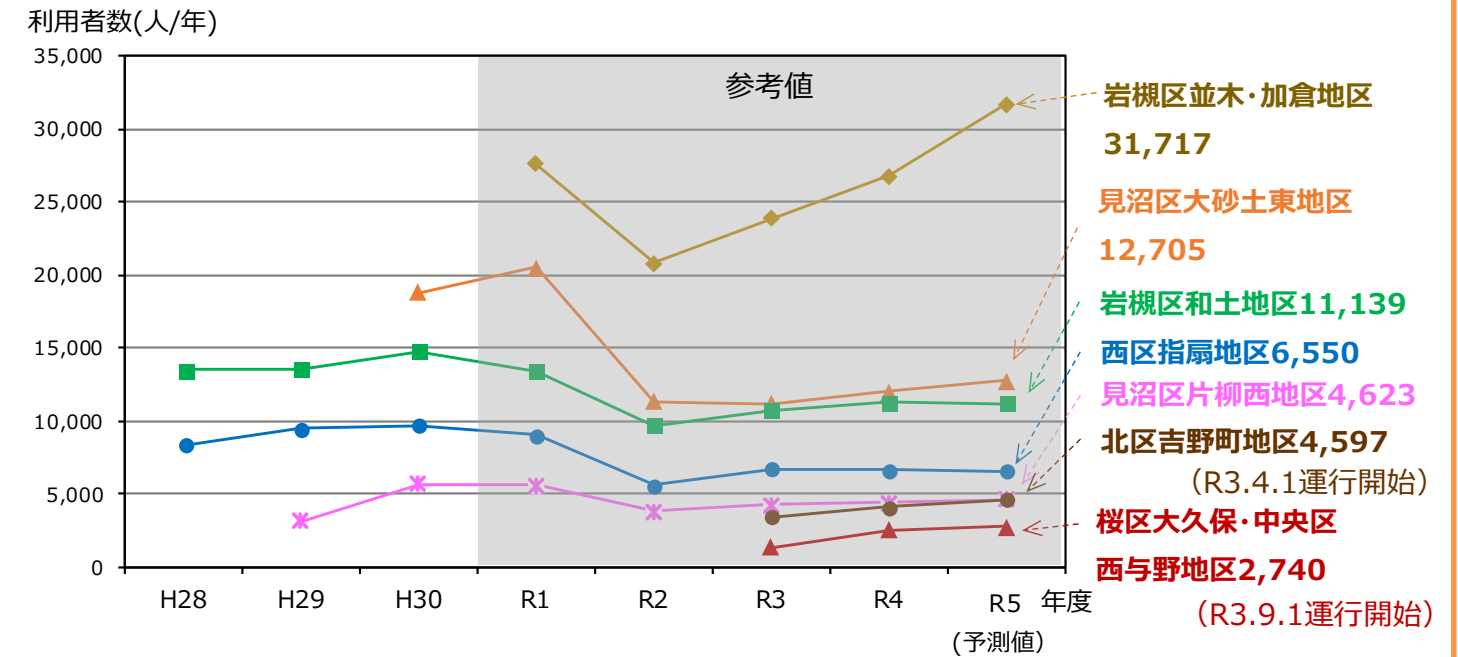
②収支率の見込み



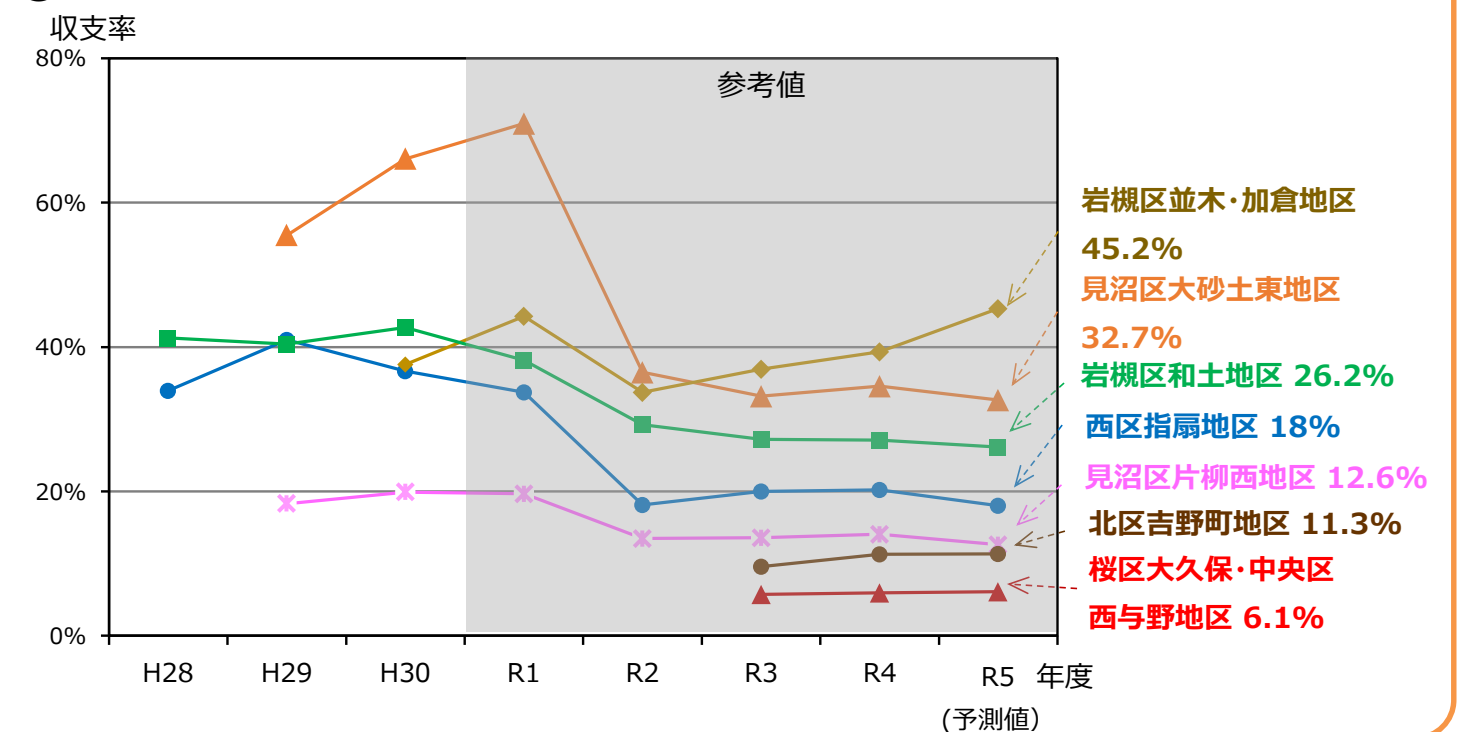
乗合タクシー

- ①利用者数は、西区指扇地区・岩槻区和土地地区を除きR4年度より増加する見込みである。
- ②収支率は、岩槻区並木・加倉地区のみR4年度より増加する見込みである。

①年間利用者数の見込み



②収支率の見込み



※利用者数の見込みはR5年4～9月の平均利用者数を1年間分に拡大した値、収支率の見込みはR5年4月～9月のひと月あたりの平均収入をひと月あたりの経費の見込み(※R5年度交付申請時)で除した値である。